



柏市学校図書館だより

小学校版
第3号
令和7年10月
柏市学校図書館

パンザマストの時間が早くなってきました、これからおうちで過ごす時間が長くなります。そんな夜長を、静かに本を読んで過ごしませんか。鈴虫の鳴き声をBGMに、じっくり読める本を味わうのもいいですね。学校図書館では読書の秋を楽しむイベントがあります。お楽しみに！

今年の中 秋の名月は 10月6日 ★夜空を見上げよう★

月は地球に一番近い天体です。かつては世界各地で月の満ち欠けに基づいた暦が使われていて、月は今よりもっと身近な存在でした。



『月夜とめがね』

小川未明/作 高橋和枝/絵
あすなろ書房〈えほん/お〉

月の美しい晩に、針仕事を
するおばあさんは、不思議な
めがねを買いました。おだやかな、いい月夜の、げんそう的な物語。

★チャレンジ！月クイズ★

- 十五夜に、おそなえする食べ物は？
A.かがみもち B.だんご C.かしわもち
- 月は地球と同じところにできました。今、何さい？
A.100万さい B.1000万さい C.46億さい
- 「名月をとってくれろと泣く子かな」この俳句の作者は？
A.小林一茶 B.夏目漱石 C.校長先生

クイズの答え ①B ②C ③A

読書週間



2025・第79回 読書週間
10/27～11/9
こころとあたまの、
深呼吸。



終戦2年後の1947年に「読書の力によって平和な文化国家を作ろう」という決意のもと第1回『読書週間』が開催されました。第79回を迎える今年のテーマは「こころとあたまの、深呼吸。」です。

この本おすすめ！ テーマ《本の世界を楽しもう！》

『本屋さんのルビ猫』

野中柊/作 理論社〈913/の〉

ルビは、本屋さんの本に積もったほこりから生まれた小さな子ねこ。たくさんの「はじめて」を体験しながら、本屋の看板ねこを目指します。



『童話作家のおかしな毎日』

富安陽子/作 偕成社〈913/と〉

学校図書館に数々の人気シリーズがある作者のおかしくて不思議で笑っちゃう日常が描かれています。イラストも作者によるもの。これを読めば物語をさらに楽しむことができるかも！

紹介した本には自校にないものもあります。柏市学校図書館だよりは5月・7月・10月・12月・3月に発行予定です。